

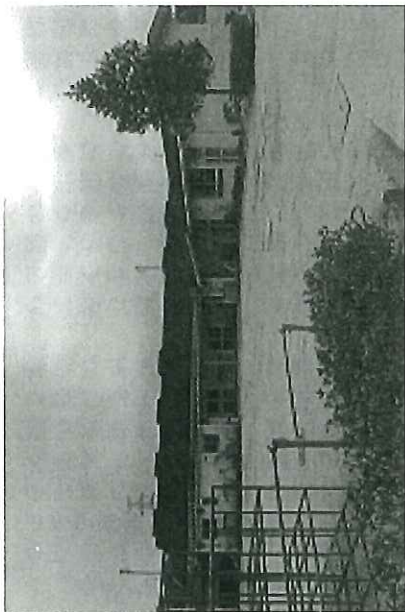


発行 日本共産党 寝屋川市会議員団 824-1181(内線2399) FAX 824-7760 Email:jcpnc@netor.jp No. 2461

太田 とおる 高柳2-49-2 田中 ひさ子 国松町10-36 中林 かずえ 宝町4-33

無年金・低年金の高齢者や失業者が増え年収200万円以下のワーキングプア(働く貧困層)も5人に1人と広がっています。生活保護利用者は、1995年から毎年増加し続けています。それでも本来なら生活保護を受けられる人のうち、実際受けているのは20%とされています。貧困や病気、生活苦は個人の「自己責任」ではありません。▼こうした社会的要因による生活苦から国民を守り、憲法25条に定められた「健康で文化的な最低限度の生活」を保障するために生活保護法が制定されました。日本の生活保護利用率は全国民比較で2%以下でドイツやイギリスの10%弱と比べ低いものです。厚生労働省は「申請の意思のある人には申請用紙を渡さない」と福祉事務所に通知しています。▼イギリスなどでは、郵便局に申請用紙があり、そこから郵送で手続きができます。困った時に気軽に利用できる制度になっているのです。私たちの日本でできないはずがないと思います。

# あかつき・ひばり園 公設公営の施設で継続を



寝屋川市立あかつき・ひばり園

22日、「寝屋川市のより良い療育をめざす会」から、あかつき・ひばり園の指定管理者制度の導入について党議員団に申し入れがありました。 申入書では、市が「あかつき・ひばり園を指定管理を導入しても療育水準は落とさない」と言っていることに対し、6つの疑問点をあげています。 例えば、疑問点4では、「保護者への支援をするためには、市のネットワークを熟知して、保育所や幼稚園の状況、検診や巡回相談の連携などのシステムを理解

した支援が求められる。そのための人材や経験の蓄積と研修など、今と同様の経験ある人材が確保できるのか？」としています。 あかつき・ひばり園では国基準を上まわる職員配置がこなわれています。 あかつき・ひばり

園の定員120人に対して、国基準では職員数は27人ですが、現在59人(うち正職員42人)が配置されています。 また、専門職である作業療法士、理学療法士、言語聴覚士については、国基準1人に対し、6人が配置されています。

## 保護者、関係者から 党議員団に協力要請

### 経験豊かな専門職員集団 による相談支援が重要

この体制のもとで、あかつき・ひばり園は、本市の子ども全体の障害の早期発見、早期療育体制の核としての役割を果たしてきました。 市は、財政負担を減らすことを理由にしており、指定管理者制度の導入で安定して必要な職員配置ができる保障はありません。 保護者の中には、自らの子どもの障害や発達の遅れを受け止めにくい事例も少なくありません。 それだけに経験豊かな専門職の市職員が専門的に相談、支援の活動をすすめる

ことが重要です。 申し入れの中では、元保護者からは「障害をもった子どもにうまく対応できず、子どもにあたっていたことが多かった。あかつき・ひばり園で、市職員から子どもの成長や発達段階に合った適切な援助をうけ見通しがもてた。ぜひ、公設公営の施設として残してほしい」との声が寄せられました。



寝屋川市役所内日本共産党控室 千572-8555 寝屋川市本町1番1号 寝屋川市政について、ご意見ご要望をお寄せ下さい。

# 13年度予算

## 2751万円

### 住宅支援給付事業

#### 離職者などが利用可

住宅支援給付事業は、住宅を喪失または喪失するおそれのある離職者に対して、賃貸住宅の家賃を3か月間(一定の要件を満たせば最大9か月間)給付する制度です。

今年度、住宅手当として、2751万円(延べ655人分)の予算が計上されて

います。市負担はな  
く、全額国の補助金  
です。

相談窓口は、保護  
課で、対象者は、離  
職後2年以内の人で、  
ハローワークに求職  
の申込みを行うこと、  
現在の収入が基準以  
下などの要件があり  
ます。

# 集中豪雨対策事業が

## 4月から始まりました

雨水の流出抑制及び、有効活用を図ることを目的にした雨水貯留タンク設置助成事業が始まりました。

補助金の額は、雨水貯留タンク(80リットル以上)1基の購入単価(設備工事費を除く)の2分の1で、限度額は3万円です。

今年度100件の予算(予算額300万円)が組まれています。

助成金交付要綱では、市民の住宅に設置すること、事前に

### 申請は

## 市役所水・みどり室へ

止水板設置助成事業は、止水板の設置費用を助成し、浸水被害の軽減を図ることを目的とする事業です。

助成金の額は、止水板設置工事に要した費用の2分の1で、

設置場所、取水場所が確認できることなどが助成の条件となっ

30万円が限度です。助成金の交付認定を受けようとする場合、工事着手までに止水板設置工事認定申請が必要です。今年度100件(300万円)が予算化され

ています。

ています。

交付申請は、雨水貯留タンク、止水板とともに、市役所水・みどり室の河川担当(上下水道局2階)で、4月1日から受付けています。



### 林 かず中

個人のお宅を借りて、3月議会の報告と市政何でも相談会を行っています。

今回は、木田小学児童保育父母の会で一緒だった友人宅(仁和寺本町3丁目と北大利町)をお借りします。

20年前も学童保育は希望者全員入所ができませんでした。

こどもの発達と親が安心して働き続けるために、高学年保育を自主運営で始めたのがついでこの前のことのようにです。

古いプレハブを

お父さん達が修理し、バザーなどをして指導員の給与を払いました。こどものために親は手をつないで頑張れると知った時でもありました。

今、あかつき・ひばり園の指定管理の問題で多くの保護者・OB、関係者が大きく手をつなぎはじめています。

寝屋川市の公的責任の後退は許さない、障害児の療育のシステムを守り、さらに発達させるため頑張るまっすぐなその姿に心ひきまします。

寝屋川市政について、ご意見ご要望をお寄せ下さい。